



★ 切り取り線
★ →
ここから下の裏面に
アルミテープを貼る

★ 切り取り線
★ →

のりしろ

- ▼1と▲1をつなぐようにカッターの背で線を引く。切り取ってしまわないように気をつけて！
- 同じように他の番号も ▼2と▲2、▼3と▲3、と同じ数字の間にカッターの背で線を引く。
- 切り取り線の★と★の間をギザギザローラーで線を引く。
- 裏返して★の切り取り線より下にアルミテープを貼る。
- まわりをカッターで切り取る。
- のりしろに接着剤を塗って箱型に組み立てる。キャンドルを入れて口を閉じる。

←この■(箱の底になる部分)にもアルミテープを貼る。

キャンドルの歴史
キャンドルは、紀元前4000年頃にはエジプトにあったといわれています。日本には奈良時代に仏教と一緒に大陸から伝来されました。当初は大変高級品で、民衆に広まったのは江戸時代以降だと言われています。

商品名 fundle
内容量 ○●ml
燃焼時間 約5時間
(サンプル品数値により) 食べられません

キャンドルの由来
キャンドル (candle) は、ラテン語のキャンデレ (candere) が由来。cand は「輝く、白く光る」という意味、le は「小さな」という意味です。光度の単位のカンデラも同じキャンデレが由来です。私たちの生活を明るく照らしてくれるキャンドル。灯りを楽しむときは、**燃えやすいものを遠ざけ、そばを離れないでください。**安全に使う楽しい時間が fundle をより明るく輝かせます。